

スポーツを真ん中に

合気道部/一宮少年野球クラブ/ウオーターマリンスポーツ部/空手道部剛柔流/空手道部和道会/グラウンドゴルフ部/剣道部/ゴルフ部/少年剣道部興武会/少年サッカー部ウイングスFC/柔術部/ソフトボール部/テニス部/日本障害者サーフィン協会/バスケットボール部ミントキッズ/バドミントン部/ママさんバレーボール部/野球部/エンジョイスポーツクラブ(総合型地域スポーツクラブ)/運営本部(総合企画委員会・広報部・企画部・事業部・事務局)



NPO法人
一宮町体育協会
ニュースフラッシュ

平成31年2月発行 Vol.139

NPO一宮町体協 検索



NPO法人一宮町体育協会 憲章

一宮町体育協会は、町の体育スポーツ団体を統括・代表します。町のスポーツの発展をバックアップします。町民の健康維持・増進、体力向上に努めます。健康をテーマとしたまちづくりを推進します。健康寿命日本一の町の実現を目指します。



◀ 菊池晴香さん



▲ 受賞者全員で



▲ 受賞者の中からグランプリを選出

2018年のグランプリは菊池晴香さん。

2018年を代表するアスリートを選出して表彰する一宮町アスリートオブザイヤー授賞式が1月20日、ホテル一宮シーサイドオーツカでNPO法人一宮町体育協会の主催で行われました。当日は23人・チームの受賞者、協会所属の18団体、そして一宮町はもちろん睦沢町、白子町、長生村などからも町長、教育長が駆けつけ、約180人が出席して表彰式、懇親会の2部形式で行われました。まず、表彰式で2018年に活躍した23人・チームを選出、大場体協会長から表彰状と盾が贈られました。次いで会場を懇親会場に移し、全受賞者の紹介とその中からグランプリ1人と会長特別賞2チームを選出して表彰しました。みごとグランプリに輝いたのは空手道部和道会に所属する小学6年生の菊池晴香さん。菊池さんは2018年の千葉県空手道選手権大会の小学6年形の部で

優勝、関東大会、全日本と出場を果たしたほか、技の正確性とスピードを武器に県内各地の大会で圧倒的な成績を収め、その活躍が評価されての受賞となりました。また、協会会長特別賞にはママさんバレーボールチームと少年野球チームが選ばれました。ママさんバレーボールチームは県内各地から勝ち上がった32の地区代表で争われた県ママさんバレーボール大会で第3位を獲得。また、少年野球チームは千葉ロッテマリーンズ後援旗争奪千葉県大会でベスト4に輝き、ZOZO マリンスタジアムでプレーするなど、それぞれ一宮町のアスリートにふさわしい活躍が認められての受賞となったものです。全受賞者は以下の通りです。
敢闘賞●京葉銀行杯県大会出場ママさんバレーボールチーム・原翼紗(空手道部剛柔流)・

菊池晴香(空手道部和道会)・石塚陽翔(同左)・千葉ロッテマリーンズ後援会旗千葉県大会出場少年野球チーム(一宮少年野球クラブ) **奨励賞**●松崎音和(尚武会)・松崎美咲希(尚武会)・千葉県中学生空手道選手権大会出場チーム(空手道部剛柔流)・冨塚大輝(空手道部和道会)・中塩佳那(ウオーターマリンスポーツ部) **功労賞**●冨塚千鶴(空手道部和道会)・松原渚生(ウオーターマリンスポーツ部)・長谷川颯汰(一般) **努力賞**●館山市青少年健全育成剣道大会出場女子チーム(尚武会)・藤川凌(空手道部剛柔流)・押田航河(空手道部和道会)・平尾玲衣(同左)・小高ことは(同左)・酒井悠(同左)・岩佐夏帆美(同左)・もばろタッチバレーボール大会出場チーム(エンジョイスポーツクラブ) **新人賞**●神馬李桜(空手道部和道会)・酒井環(同左)(敬称略)

このページでは、体協本部情報と体協加盟クラブから報告された情報をもとに最新の活動ニュースをお届けしています。お問合せは体協 広報部・荒木(電話 050-1573-0543 / Eメール taikyo-ichinomiya@chiba.email.ne.jp)までお願いします。